

身近なところで学んでは・・・(その1)

各種講座やサークル活動に参加する人たちの多くは、「友だちができ、楽しく語り合うことができるので楽しい」「仲間で切磋琢磨し、張り合いのある楽しい活動ができる」と感想を述べられます。

本年度は、講座やサークル活動もコロナ感染拡大防止のため活発な学習活動ができない状況のようです。そこで、身近にある各地域のまち（むら）づくり協議会主催の各種講座に参加してみませんか。身近だから出かけるのにも簡単、そのうえ、よく知った人たちとの活動です。今月は、福栄・石見・多里地域の各種講座を紹介いたします。

参加したい方は、各まち（むら）づくり協議会に連絡してみてください。

【福栄まちづくり協議会：☎83-0454】

◇パソコン教室：月2回（第2・第4火曜日）午前10時～、個人指導に応じる。

◇生け花教室：月1回（コロナ感染防止及び指導者の都合により11月から開始します）

◇手話サークル活動：月1回（午前10時～）、伊田哲朗さんの指導

◇ポーセラーツ教室：第2回目は文化祭において実施

【石見まちづくり協議会：☎83-0711】

◇ポルトブラ・ズンバダンス教室：毎月1回（第3月曜日）、19時30分～、ダイエツト効果

◇園芸教室：12月13日（日）、クリスマス・正月バーション

【多里まちづくり推進協議会：☎84-0151】

◇フラワーアレンジメント教室：毎月1回、参加者の相談により期日・時間決定

◇大人の料理教室：2月中旬、ジビエ料理教室（指導者：ほづきのジビエ推進協議会）

なお、各まち（むら）づくり協議会ともコロナ禍のため、延期や中止をせざるを得ないなか、講座や教室等を「密」の状況にしないため、個人希望に応じた学習時間に対応するなど工夫して実施しています。

外国語指導助手
ハンセカーの

Happy Column

みなさん、こんにちは！今回は、人間がどのようにして耳で音を聴くことができるのかを解説したいと思います。

私は、大学で聴力について勉強をしたので、皆さんにこの面白い感覚が作用する仕組みを伝えたいと思います。

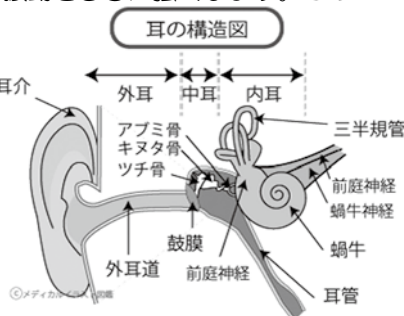
例えば、ある時、あななが散歩していると、足元から「バキッ」という音が急に聞こえてきたとします。

足元には折れた木の枝がありますが、木の枝を見なくても聞こえた音から木の枝を踏んだことに気づくことができます。

こんな場面で「聴力」はとても役に立ちます。では、どのような仕組みで枝が折れた音が伝わったのでしょうか？

まず、あなたが木の枝を踏んだ時に、枝の折れた周辺の気圧を変化させます。この気圧の変化は音波となり、あなたの耳から外耳道に入り「鼓膜」を動かします。「鼓膜」は太鼓の革のように振動する薄い膜です。鼓膜は、人体で3つの最小の骨である「ツチ骨、キヌタ骨、アブミ骨」につながっています。音波が鼓膜を動かすと、この3つの骨に伝播することで音の振動をさらに強くします。この3つの骨は音波をさらに有毛細胞にある「蝸牛（かぎゅう）」に伝えるのです。

音波は電気信号となって、脳に伝わり、この電気信号が脳に木の枝が折れた音を伝えるのです。



Hello everyone. Today, in this edition of the Happy Column, I wanted to explain one way humans are able to hear sounds. I studied the hearing system during my time as a university student and wanted to share with you how this fascinating sense of ours works.

Let's imagine that you're on a walk and suddenly you hear a crack below you. When you look down, you see that you have stepped on a branch. Before you saw that you broke the branch, you were able to hear it! Hearing can be such an incredibly helpful sense. But, how were you able to hear the sound of the branch cracking?

When you stepped on the tree branch, the physical break of the branch caused a change in the air pressure around it. This change in air pressure is also known as the sound wave of the tree branch "crack". When the sound wave reaches our ears, the sound wave enters our ear canal and causes our eardrums to move.

The eardrum is a thin membrane that moves like the skin of a drum. The eardrum is also connected to the 3 smallest bones in our body, the incus, malleus, and stapes. When the sound wave moves our eardrums, these 3 bones move as well and amplify the sound coming in. These three bones transmit the sound wave energy to the cochlea, where the hair cells are located.

Hair cells fire signals to the brain when the sound wave energy reaches them and causes the projections on the cell (called stereocilia) to bend. These electric signals sent from the hair cell let our brain know that there was a crack sound from a tree branch!

英語のポイント：Eardrum 「鼓膜」

英語のEardrumは「ear」と「drum」の単語に分かれます。

日本語で「ear」は「耳」、「drum」は「太鼓」を意味します。英語で鼓膜は「耳の太鼓」という表現となります。

Example（例）：I tore my eardrum!（鼓膜が破れてしまいました！）

